

合浦小学校 青森港で体験学習



青森港湾事務所では、総合的な学習の一環として平成10年から毎年小学生を対象とした青森港の体験学習を実施しています。7月12日（水）、今年度2回目となる体験学習に青森市立合浦（がっぼ）小学校全校の児童18名を対象に実施しました。

事務所での勉強会で、青森港の歴史や港の役割について学習したあと、港湾業務艇『つがる』に乗船し、岸壁や防波堤などの港湾施設や青森市街地を海側から見学しました。

参加した子供たちからは

「海外から食料やエネルギーの原料が船によって運ばれて来ることがわかった。」

「青森市を船から見るのができたことが印象に残った。」

「アマモを植えることによって、魚がたくさん育つことがわかった。」

といった感想をいただきました。

この体験学習を機に、これからも子供たちがより青森港に興味を持っていただけたら、と思います。